

## 12月「意見交換会」を予定 ～奮ってご参加を

NPO法人タウンサポート鎌倉今泉台理事長 丸尾恒雄

今年の夏は異常高温の連続、西日本の豪雨災害、北海道胆振東部地震と天災の連続でしたが会員の皆様におかれましてはいかがお過ごしでしょうか。身内に災害に遭遇された方がいらっしゃいませんか。このような災害に対する奉仕活動が活発だったことも話題に成りました。私たちのNPO法人もこのような災害時にどのような動きをするべきか普段から考えておくことも重要ではないかと思っております。

今年度も12月中旬NPO会員の皆様との意見交換会を予定しておりますので奮って参加いただきますようお願い申し上げます。開催日時が決定次第お知らせ致します。

皆さまの憩いの場  
**いずみサロン**  
コーヒー&クッキー  
300円  
水・木・金・土  
午後1時～4時  
  
散歩の途中にどうぞ

## ■国際会議「オープン・リビングラボ・デイズ2018」(ジュネーブ)参加報告

### ～「鎌倉リビングラボ」の活動も発表

8月22日から24日にかけてジュネーブで開催された“オープン・リビングラボ・デイズ 2018”に参加してきました。“リビングラボ”とは既にご存知とは思いますが、「より良い暮らしのためのサービスやものを開発する活動」です。NPO法人タウンサポート鎌倉今泉台はこの活動の中心となる高齢社会共創センター(東京大学)から“鎌倉リビングラボ”の運営業務を委託されています。



このイベントは毎年開催されるもので、今年は世界各地から産官学民350名が参加しました。初日は世界のリビングラボの動向に関するプレゼンテーション及びパネル討議が行われ、いかにリビングラボを効果的に理論から実践に進めて行くか等の討議が行われました。二日、三日目は各地のリビングラボの発表及びワークショップが開催され、東京大学の秋山弘子教授も“鎌倉リビングラボ”のリポートをされました。私もいくつかのワークショップに参加しましたが、興味深かったのはレゴブロックを使ったワークショップです。(写真下)いくつかのチームに分け、どのチームが一番高いタワーを5分間という短い時間に作るか、また出されたいくつかの問

いに各人がレゴを使って答えを出し、何故その形になったのかを説明するというものです。

他にもウィーンで開発中の新交通システムをどのようにしたら市民に使ってもらえるかのアイデアを出すというものもありました。このイベントを通じて様々な人々と知り合うことが出来たのは大きな収穫でした。

滞在中はジュネーブも連日昼間は30度近くまで上がり、夕方から夜にかけては雷雲も発生するという天気でした。今年はヨーロッパも暑かったようです。

最後になりますが、これからも鎌倉リビングラボをよろしく願いいたします。(青木)



## ■平成30年度空き家・空き地調査完了 ～空き家率4.2%（84軒）

例年通り6月を空き家調査月間とし今年度も実施致しました。今泉台全戸数2000戸を4名の調査員が手分けして、くまなく歩き確認致しました。その結果は下表の通りです。平成29年度と比較すると空き家が1戸減、空き地は変わらずと成っております。

	今泉台（山之内含む）							合計
	1丁目	2丁目	3丁目	4丁目	5丁目	6丁目	7丁目	
全戸数(戸)	301	202	229	413	165	332	359	2,001
空き家(戸)	10	8	14	30	5	11	6	84
空き家率	3.3%	4.0%	6.1%	7.3%	3.0%	3.3%	1.7%	4.2%
空き地(区画)	6	3	3	11	4	10	10	47

今後の予定は空き家持ち主の転出先を調査し、持ち主の今後の意向をアンケートし横浜国大とも協力し空き家の利活用を検討致します。（丸尾）

## ■健康ウォーキングの勧め ～TSKI | 3種類のウォーキング

健康ウォーキングは現在3種類あります。上級:TSKI健康ウォーク、中級:TSKI健康ハイキング、初級:TSKIのんびりウォークです。毎回各ウォークリーダーにより工夫を凝らしたコースを設定いただいております。健康ウォークは毎回約10kmで鎌倉周辺の隅々まで歩いています。健康ハイキングは約5kmでゆったりと歴史的建造物や草花の解説付きです。のんびりウォークは今泉台町内の散策を中心に、少し足に自信のない人でも、草花の写真を撮ったり、会話を楽めます。ところで最近、「健康づくり運動」では“地域コミュニティの健康”が必須であることが分かってきました。それはSocial Capital(信頼に基づく人間関係)ともいわれます。Social Capitalの豊かなコミュニティでは、社会参加が盛んであり、隣り近所で助けあう活動も活発になります。健康ウォーキングではお互いに名前と顔を覚え、いろいろな会話をすることを推奨しています。（田中）



## ■「今泉台緑地ボランティア活動」の意義と作業参加お願い！

住宅地における緑の保全活動の意義は一般に環境保全、景観改善として捉え、空き家 空き地、公園の草刈り、剪定をする場合が多く、町内会、NPO TSKIもご多分に洩れませんでした。しかし最近の台風、地震災害に見られるように“緑の保全・手入れ”は人命、インフラに対する安全、防災の観点から私達にとっても最重要課題であることを深～く認識させられました。当町内も人家、道路に面した緑地（山・崖、公園）の植栽樹、実生自然樹の“日常手入れ”は必須になっております。



この“日常手入れ”は市有地だからと言って行政のみに任せるのではなく、私達も実行し自分の身を守るものと認識したいと存じます。無論、手に負えない部分は行政にお願い。

この危機を最も早く察知し、要望が強い1～4丁目の地蔵前緑地、5丁目の散在ガ池公園飛地、6丁目の2号緑地を重点的に枝払い、強剪定しております。なお、本活動は公園協会、NPO緑のレンジャーと協働作業をしております。9月8日（土）にも暑熱の中、町内からも12名が参加し汗を流しました。

次回は10月13日（土）7丁目・西北奥付近です。皆様もお忙しいでしょうが、身を守る活動の優先順位を上げお誘い合せて参加をお願いしたいと存じます。（御法川）

## ■10/27（土）秋の今泉台マルシェ ～本年も「さんま炭火焼き！」

本年も10月27日（土）秋の“今泉台マルシェ”が開催されます。昨年に続き、さんま炭火焼（先着順）を始め生ビール、コーヒー、紅茶、食品類、菓子類、花など一般参加者中心の出店。主催TSKI、後援今泉台町内会、会場は吉ガ沢公園、時間は11時～15時30分（小雨決行）。



現在出店者募集中。手芸品、手作り菓子、飲食物、地元農産品、ほか販売したいものがあればなんなりとご相談ください。締め切りは10月10日です。（吉川）

お問い合わせ先：0467-41-1835（丸尾）0467-45-0740（池谷）